

学びスキル(STEP1~3 A,B,C,D,E)

桃山学院大学 木村明憲准教授が推奨されている情報活用スキルカードをもとに、情報活用を発揮する授業展開を構築する。

教科書や資料集、また社会見学等、さまざまな情報手段を活用する。



浄水場の仕組み、働く人々の様子、他市の水道のあゆみ、水資源の有限性等を分類したり、関連づけてまとめる。

単元を貫く課題の基、ICT端末に限らず、様々な情報手段を活用する。

★情報を整理する。									
★地図に図、表などをかいて情報を整理する。	★付箋を使って情報を整理する。	★タブレットのアプリを使って情報を整理する。							
★考えを整理するためのシンキングツール									
○広げてみる。									
イメージマップ 	くま手チャート 	円チャート 	円形シート 	プロット図 		クラウドチャート 	プロット図 		○要約する。
○分類する。									
ペン図 	くま手チャート 	マトリクス 	円形シート 	道徳軸 		円形シート 	キャンディチャート 		○見通す。
○焦点化する。									
円心円チャート 	円形シート 	プロット図 	ピラミッドチャート 	フィッシュボーン 		コンセプトマップ 	くま手チャート 		○関連づける。
○関係づける。									
コンセプトマップ 	イメージマップ 	ステップチャート 	円チャート 		クラウドチャート 				
○ひかくする。									
ペン図 	マトリクス 	道徳軸 		ステップチャート 		データチャート 	クラウドチャート 	バタフライチャート 	
○多面的に見る。									
円形シート 	くま手チャート 	Y/Wチャート 	マトリクス 		バタフライチャート 	道徳軸 			
○横断化する。									
フィッシュボーン 	ステップチャート 	コンセプトマップ 	プロット図 		ピラミッドチャート 				



水道ができる前とできた後

わたしたちの大敵 40ページ
【琵琶湖の水の取り回し】
・琵琶湖では、「よし」のかり取りを
して、大切に育てている。
一生き物のすみか
一水をきれいにする。
・森林の手入れ
・7月1日「びわ湖の日」
琵琶湖のまわりを清掃する。
【水質や自然を守ることが大切な理由】
水質がよくないよ・・・
水が汚くなる？

数科書 88ページ

【森林のはたらき】

- 森林は豊かな栄養やすんだ水を生み出す力がある。
- 木の根や木や砂をおさえこみ、土砂を防ぐ。
- ⇒「緑のダム」とも呼ばれる。
- 水は潤く、海、空をじゅんかんしている。

【森林の手入れ】

- 森林の手入れをして、水を蓄えるはたらきを守る。
- 木を植たり、よぶんな木を切って、

- ・水道ができる前は、井戸や川の水を利用していた。
- ・上下水道の開始は、1932年。
- ・1947年、淀川の水の利用を始める。
- ・1971年、大阪広域水道企業から受水開始
- ・1998年、高度じょう水しよりの水の給水開始
- ・2011年、上水道と下水道

給水人口のうつりかわり・・・
給水人口はどんどん年
増えていっている

水道について、これまで学習してきたことをリーフレットにまとめる。

ま と め	★情報をまとめるためのスキル ○情報をまとめる方法を選ぶ。			
	★ノートなどの紙に、絵や写真、文、図、表、グラフ、記号を書いたり、資料を貼ったりしてまとめる。	★ドキュメントや発表ノートを模って文字をうつたり、写真を入れたりしてまとめる。	★ドキュメントやスプレッドシートをつかって、表やグラフにまとめる。	★スライドをつかって、発表資料をつくる。
	○じょうほうのまとも方えらぶ。			
	★報告する文書にまとめる。	★かんたんリーフレットにまとめる。	★かんたん新聞にまとめる。	★はがきを書くときさまりに気をつけてまとめる。
	○わかりやすく、伝わりやすくまとめる。			
	★絵や写真、図、表、グラフ、記号と文章を結びつけてまとめる。	★情報を抜き出した本の名前やインターネットのサイトをむかえようにまとめる。	★大切な言葉や大切なところがよくわかるようにしてまとめる。	

教科の見方、考え方を働かせ、自分たちの生活と関連づけたり、環境保全の大切さを考える。

